

20 岡さんは、国語の時間に、「環境問題」というテーマで意見文を書いています。次は、文書作成ソフトを使って書いた【岡さんの意見文の下書き】と友達が書いた【コメントの一部】、岡さんがコメントを受けて集めた【環境省の資料】、【内閣府のウェブページの一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【岡さんの意見文の下書き】

令和2年7月からレジ袋の有料化が義務づけられた。私は、それまであたりまえのようにもらっていたレジ袋が有料化されると聞いたときは、正直驚いた。家族も最初は、マイバックを持つのは面倒だと思っていたようだ。しかし、出かけるときにマイバックを持参することを意識していると、それがいつのまにか習慣になり、今ではそれがあたりまえになっている。レジで並んでいると、多くの人がマイバックを持参していることが分かる。みんなが意識すれば、社会のさまざまな問題は、少しずつ解決されていくのではないだろうか。

ところで、皆さんは、なぜレジ袋の有料化が進められたのかを知っているだろうか。それは、プラスチックごみを減らすためである。プラスチックごみによる海の環境汚染は世界的に問題になっており、①この問題を解決するためには、レジ袋の削減以外にも意識しなければならないことがある。

そこで、私は、丸山中学校の皆さんにも、一人一人がプラスチックごみを減らすことを意識してほしいと考えている。では、②具体的に、レジ袋の削減以外で、どのようなことに取り組めばよいのだろうか。

③私たちが便利さを求めた結果、海の環境汚染が起きている。プラスチックごみを減らすために、私たちにできることを少しずつ行動に移していこう。私たちの手で解決していかななくてはならないのである。

【コメントの一部】

小林

「①この問題を解決するためには、レジ袋の削減以外にも意識しなければならないことがある。」と考えたのはどうしてなのか、理由を書いた方がよいと思います。理由を書くと、そのあとの具体例が生きてくるのではないのでしょうか。

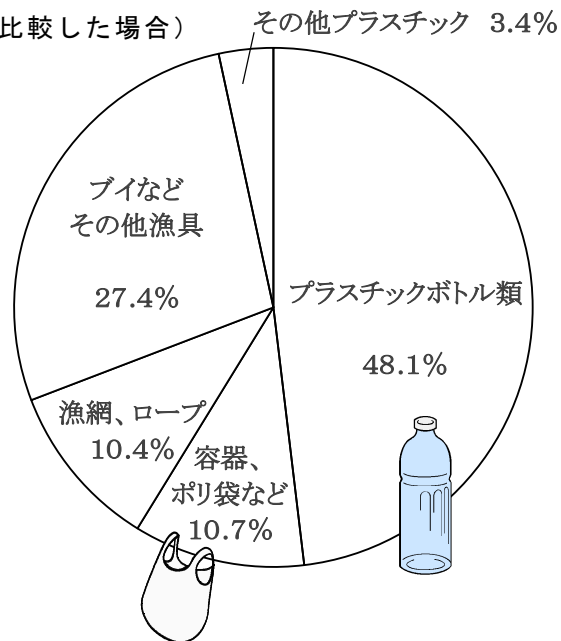
竹内

「③私たちが便利さを求めた結果、海の環境汚染が起きている。」に続けて、今後どんな問題に発展していくかなど、環境汚染を自分の問題と思えるような情報を伝えてはどうでしょうか。そうすれば、岡さんの考えが伝わりやすいように思います。

【環境省の資料】

海洋プラスチックごみの内訳

(個数で比較した場合)



(環境省「海洋ごみをめぐる最近の動向(平成30年9月)」より作成。)

【内閣府のウェブページの一部】

日本では、2018年の夏、神奈川県鎌倉市^{かまくら}の浜辺に打ち上げられたクジラの赤ちゃんの胃の中からプラスチックごみが出てきました。クジラは海に漂流^{ひょうりゅう}するビニール袋をエサと間違えて食べてしまいます。しかし、ビニール袋は消化されないため、クジラの胃の中がビニール袋でいっぱいになり、魚などのエサが食べられなくなって死んでしまったと考えられます。

なぜ、海の生き物がプラスチックを食べてしまうのでしょうか。それは、私たちが使ったプラスチックのごみが、大量に海に流れ出てしまっているからです。プラスチックは自然分解されないため、ずっと海に残ります。世界経済フォーラムの報告書によると、今後も海に流れ込むプラスチックごみが増えれば、2050年には海のプラスチックごみは魚の量を上回ると予測されています。

容器包装から家庭用品やおもちゃまで、日常生活のあらゆる場所で利用されているプラスチック。便利な一方で、ポイ捨てなど不適切に処分されたプラスチックごみが大量に海に流れ出て、海の環境を汚し、海の生き物にも悪影響を及ぼしています。海のプラスチックごみを減らすために、私たち一人一人のプラスチックとの賢^{かしこ}い付き合い方が問われています。

(「政府広報オンライン(令和元年5月)」より作成。)

1 岡さんは、小林さんからの【コメントの一部】を踏まえて、——線部①「この問題を解決するためには、レジ袋の削減以外にも意識しなければならないことがある。」のすぐあとに、このように述べた根拠を書き加えることにしました。あなたが岡さんなら、どのように書きますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

条件1 【環境省の資料】から分かることを書くこと。

条件2 「なぜなら、」に続けて書くこと。

2 岡さんは、——線部②「具体的に、レジ袋の削減以外で、どのようなことに取り組めばよいのだろうか。」のあとに、具体的な取り組みを書こうとしています。岡さんが考えた取り組みの例として、適切なものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア レジ袋は断ってマイバックを使ったり、出かけるときはマイボトルを持ち歩いたりすること。

イ レジ袋は断ってマイバックを使ったり、洗顔や歯みがきのときに水をこまめにとめたりすること。

ウ シャンプーなどは詰め替え用の商品を選んだり、出かけるときはマイボトルを持ち歩いたりすること。

エ シャンプーなどは詰め替え用の商品を選んだり、洗顔や歯みがきのときに水をこまめにとめたりすること。

3 岡さんは、竹内さんからの【コメントの一部】を踏まえて、——線部③「私たちが便利さを求めた結果、海の環境汚染が起きている。」のすぐあとに、今後どのような問題に発展していくおそれがあるかについて、書き加えることにしました。あなたが岡さんなら、どのように書きますか。次の条件にしたがって書きなさい。

条件 【内閣府のウェブページの「一部」】から必要な情報を引用して書くこと。引用する部分は、かぎカッコ（「」）でくくること。

1

なぜなら、

2

3

問題について

「書くこと」自分の考えが伝わるように、根拠を明確にして書く問題
(意見文を書く)

意見文を書く際には、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にすることが大切です。そのためには、まず、自分の考えが確かな事実や事柄に基づいたものであるかを確かめる必要があります。その上で、自分の思いや考えを繰り返すだけでなく、根拠を文章の中に記述する必要があることを理解して書くことが重要です。根拠を記述するに当たっては、根拠となる複数の事例や専門的な立場からの知見を引用することなどが考えられます。また、分かりやすい文章にするために、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことも大切です。その際、読み手は、書き手の目的と意図を理解した上で、単なる印象ではなく、具体的な記述を取り上げて助言などを行うことが重要です。

- 言葉や文章で答える問題は、条件に注意して書くようにしましょう。
- 解答を読んで、自分で答え合わせをすることもできます。文章で書く問題は、解答の例文を参考にしましょう。

解答

20

- 1 (例) (なぜなら、) 海洋プラスチックごみの内訳を見ると、レジ袋が全体に占める割合は、約 10 パーセントにすぎないことが分かるからだ。

※解答する際の三つのポイントを確認しよう！

- ・【環境省の資料】から分かることを書く。
- ・書き出しが、「なぜなら、」になっているので、「～から」という表現を使う。
- ・【岡さんの意見文の下書き】の文末は、常体（だ・である）で統一されているので、常体にする。

2 ウ

- 3 (例) 内閣府のウェブページには、「世界経済フォーラムの報告書によると、今後も海に流れ込むプラスチックごみが増えれば、2050年には海のプラスチックごみは魚の量を上回ると予測されています。」とある。

※解答する際の二つのポイントを確認しよう！

- ・【内閣府のウェブページの一部】から必要な情報を引用して書く。

引用するときに気をつけることは、資料中の言葉は省略したり書き換えたりすることなく、かぎカッコ（「 」）でくくって書くということでしたね。出典を明示することも必要ですね。



- ・文末は常体（だ・である）にする。

「令和5年度 徳島県学カステップアップテスト問題（第2学年）」より作成

